

# 平成30年度事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## 1 組織及び運営状況

- (1) 設立 設立年月日 平成元年3月15日  
指定年月日 平成元年3月31日  
公益認定年月日 平成24年3月19日

## (2) 組織

① 評議員 6名

② 役員 11名

理事長 1名 — 副理事長 2名 — 専務理事 1名 — 理事 5名

↓  
監事 2名

③ 事務局 15名

事務局長 1名 — 次長 1名 — 総務班長 1名 班員 1名  
— 業務班長 1名 班員 4名  
↓  
青年農業者等育成センター部長 1名 — 副部長 1名 — 担い手班長 1名 班員 3名

## (3) 運営

① 評議員会の開催

ア 平成30年6月27日 県自治会館会議室において定時評議員会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 平成29年度事業報告並びに収支決算の承認に関する件

議案第2号 理事の選任に関する件

イ 平成30年9月21日 県自治会館役員室において第1回臨時評議員会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 役員を選任に関する件

議案第2号 評議員の選任に関する件

ウ 県自治会館役員室において第2回臨時評議員会を開催し、次の事項を審議した。  
(平成31年3月31日付書面による決議)

議案第1号 役員を選任に関する件

議案第2号 評議員の選任に関する件

② 理事会の開催

ア 平成30年5月28日 県自治会館会議室において第1回通常理事会を開催し、

次の事項を審議した。

議案第1号 平成29年度事業報告並びに収支決算（案）の承認に関する件

議案第2号 理事の推薦に関する件

議案第3号 平成30年度定時評議員会の開催に関する件

イ 平成30年6月27日 県自治会館役員室において臨時理事会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 理事長、副理事長及び専務理事の選定に関する件

ウ 平成30年10月25日 県自治会館役員室において第1回臨時理事会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 副理事長の選任に関する件

エ 平成31年3月26日 県自治会館会議室において第2回通常理事会を開催し、次の事項を審議した。

議案第1号 平成30年度収支予算の補正（案）承認に関する件

議案第2号 平成30年度借入金の最高限度額（案）承認に関する件

議案第3号 平成31年度事業計画並びに収支予算（案）承認に関する件

議案第4号 平成30年度第2回臨時評議員会の開催に関する件

議案第5号 重要な使用人（事務局長）の選任に関する件

議案第6号 農業公社事業中期計画の見直しに関する件

### ③ 監査会の開催

平成30年5月16日 県自治会館役員室において監査会を開催し、平成29年度事業実績並びに収支決算関係について監査を行った。

### ④ 農地中間管理事業評価委員会の開催

ア 平成30年4月27日 県自治会館会議室において評価委員会を開催し、平成29年度における農地中間管理事業の活動報告及び実績報告を行った。

### ⑤ その他

事務局職員による打ち合せ会議を適宜開催し、当公社業務の推進方策や運営等を協議した。

## 2 事業概要

当農業公社は、平成元年3月15日に設立されて以来、農地保有合理化事業をはじめ本県農業の振興及び農業構造の改善に資する事業を実施してきた。

特に、平成26年度からは離農又は経営規模の縮小を図る農家などから優良な農地を借り入れて中間管理し、地域の担い手や新規就農者に対して農地を貸し付ける「農地中間管理事業」に積極的に取り組むとともに、各地域に設置された「農地活用協議会」を始め関係機関との連携により農地の掘り起こし、貸借や売買の調整、重点地区の設定といった活動を通じ、効率的かつ安定的な農業経営を営む農業者への農地の利用集積を図

った。

また、厳しい農業情勢の下で農業の担い手確保が重要課題となっているため、関係機関と連携して就農相談会における就農希望者への助言、情報提供並びに青年農業者の資質向上を図る各種支援を実施してきた。

組織関係では、公益認定法人として平成24年3月19日に和歌山県知事から移行認定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人として新たなスタートを切った。

さらに、平成26年4月1日には農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、農地中間管理機構として指定され、農地の流動化に取り組んでいる。

平成30年度において実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 農地中間管理事業の推進

離農又は経営規模縮小農家などから優良農地を借り入れて中間管理し、地域の担い手農家や新規就農者などにその農地を貸し付けた。

30年度借受農地 1,461,262 m <sup>2</sup>		30年度貸付農地 1,368,617 m <sup>2</sup>	
水稲	626,220 m <sup>2</sup>	水稲	589,329 m <sup>2</sup>
野菜・花き	265,719 m <sup>2</sup>	野菜・花き	257,065 m <sup>2</sup>
果樹	569,323 m <sup>2</sup>	果樹	522,223 m <sup>2</sup>
		令和元年度貸付予定農地 92,645 m <sup>2</sup>	
		水稲	36,891 m <sup>2</sup>
		野菜・花き	8,654 m <sup>2</sup>
		果樹	47,100 m <sup>2</sup>

(参考)

当初計画	600件	200ha
水稲	220件	70ha
野菜・花き	200件	70ha
果樹	180件	60ha

市町村別農地貸借実績（単位：㎡）

（平成31年3月末現在）

J A名	市町名	件数	面積(㎡)	主な作物
わかやま	和歌山市	82	149,528	野菜、水稲
ながみね	海南市	31	96,017	みかん、水稲、野菜
	紀美野町	5	11,258	野菜、果樹
紀の里	紀の川市	4	5,559	野菜、果樹
	岩出市	13	24,255	水稲、野菜
紀北かわかみ	橋本市	28	61,702	野菜、果樹
	かつらぎ町	20	41,860	果樹、野菜
	九度山町	11	18,748	水稲、かき
	高野町	11	15,322	水稲
ありだ	有田市	2	7,531	みかん
	湯浅町	3	32,316	みかん
	広川町	1	1,744	水稲
	有田川町	14	40,238	みかん
紀州	御坊市	44	123,251	水稲、野菜
	美浜町	39	108,589	水稲
	日高町	35	89,205	水稲、野菜
	由良町	16	27,647	水稲、野菜
	印南町	10	38,049	梅、水稲、野菜
	みなべ町	31	105,793	梅、水稲、野菜
	日高川町	15	33,956	水稲、野菜
	田辺市(旧龍神村)	4	24,608	水稲
紀南	田辺市	76	213,550	梅、みかん、野菜
	白浜町	41	79,068	水稲、野菜
	上富田町	19	55,995	野菜、うめ、水稲
	すさみ町	4	9,802	水稲
	串本町(旧串本町)	1	2,153	水稲
みくまの	新宮市			
	田辺市(旧本宮町)			
	那智勝浦町	38	43,518	野菜、水稲
	古座川町			
	串本町(旧古座町)			
	合計	593	1,461,262	

(うち貸借料の発生するもの)

	件数	面積(㎡)	主な作物
平成30年度発生分	80件	254,604	米、果樹、野菜

(2) 農地中間管理機構の特例事業の実施

離農や経営規模縮小農家などから優良農地を買い入れて、地域の担い手農家や新規就農者などにその農地を売り渡した。

ア 買い入れ事業

	件数 (件)	面積 (㎡)	価格 (千円)
当初計画	14	29,000	50,000
実績	6	16,996	47,800

番号	面積 (㎡)	地目等	買入価格 (千円)	所在市町村	備考
①	2,000	田	6,000	九度山町	
②	1,499	畑	9,000	御坊市	
③	3,195	畑	16,500	御坊市	
④	3,959	畑	2,000	みなべ町	
⑤	2,011	畑	1,000	みなべ町	
⑥	4,332	畑	13,300	紀の川市	H30末保有分
合計	16,996	(6件)	47,800		

イ 売り渡し事業

	件数 (件)	面積 (㎡)	価格 (千円)
当初計画	14	29,412	50,000
実績	7	18,076	43,500

番号	面積 (㎡)	地目等	売渡価格 (千円)	所在市町村	備考
①	1,316	田	1,000	紀の川市	H29買入保有分
②	4,096	畑	8,000	みなべ町	H29買入保有分
③	2,000	田	6,000	九度山町	
④	1,499	畑	9,000	御坊市	
⑤	2,000	畑	11,000	御坊市	
⑥	1,195	畑	5,500	御坊市	
⑦	5,970	畑	3,000	みなべ町	
合計	18,076	(7件)	43,500		

(3) 青年農業者等就農支援事業

効率的かつ安定的な農業経営に発展する可能性の高い青年等の新規就農者を確保するため、次の事業を実施した。

1) 就農支援資金貸付事業

ア 就農支援資金等の債権管理

県知事が就農計画を認定した者に対し、これまでに貸し付けた資金の回収を行った。

a 就農支援資金

平成30年度回収額 21,339,000円 うち、回収済額 21,339,000円

平成30年度繰上償還額 2,410,000円

平成29年度末延滞額 8,040,000円 うち、回収済額 540,000円

平成30年度末農家貸付金残高 44件 59,517,000円

b 就農安定資金

平成30年度回収額 580,000円 うち、回収済額 580,000円

平成30年度末農家貸付金残高 3件 580,000円

イ 和歌山県就農支援資金貸付金等の返済

就農支援資金等を貸し付けるために和歌山県から借り入れた資金の返済を行った。

a 就農支援資金

平成30年度償還額 6,837,000円 うち、償還済額 6,837,000円

平成30年度繰上償還 なし

平成30年度末長期借入金残高 4件 126,763,000円

b 就農安定資金

平成30年度償還額 1,188,000円 うち、償還済額 1,188,000円

平成30年度末長期借入金残高 2件 1,376,000円

2) 青年農業者等就農促進事業

就農相談会等において就農希望者への助言や情報提供を行った。

また、青年農業者の資質向上を図るため、農業技術の研究及び自主活動等に対する支援を実施した。

ア 就農関連情報等交換会議の開催

イ 就農相談活動の実施

平成30年度相談実績 のべ200件（県・農業会議・農業公社の合計値）

ウ 就農啓発活動の実施

・就農相談会への参画

新・農業人フェア（7月15日・12月22日 大阪、1月26日 東京）

UIターン就農相談フェア（7月22日・3月10日 御坊、11月18日・2月24日 和歌山）

マイナビフェスト（12月15日・2月9日・3月9日 大阪）

わかやま移住フェア（6月10日 東京、9月22日・3月2日 大阪）

・青年農業者の資質向上の取組（県4Hクラブ連絡協議会との共催）

県農村青少年技術交換大会（5月14日）、県青年農業者会議（1月31日）